

短期入所
事業所

伊丹市鴻池にある

もう14年程に(も)なる

「しえあーどころのいけスペース」から
見えてくるモノ・コト

福祉型、単独型
といわれる

2017年6月23日(金) 第1回ワーキング会議
しえあーど 李 国本 修慈

どうも短期入所の需要(?)は最も高いらしい

・・・なんてことは20年近く前からそーだった(筈)
その証としての2002年の実績とか・・・

今年6月の利用予表を見てみましょう

利用者数のべ232名(実数は68名) 伊丹市外の方が3～4割
利用者の半数(34名)が重症心身障害児・者といわれる方々
医療ニーズの高い方が多数(人工呼吸器管理・気管切開・経管栄養・
導尿・浣腸・座薬・インスリン注射等)

何故増えない?充足してますか?

報酬額を見てみましょう(見たくないですが)

短期入所サービス費:資料有り

ひとつは「医療型」との違い・・・なんでやねん!ですが、3倍ほどの開き
更に「大人と子ども」(者と児)でも違う、、
と、「単独型」は、「福祉型」でも「空床利用する施設」とも(全く)違う

更に医療ニーズが高いとされる人
(もちろん超重症児等といわれる子どもたちを含む)は・・・

20,979 15,104 11,530 ...だとか

そりゃ、誰もせん?か、

大阪府でみられる
重症心身障がい児者地域ケアシステム整備事業

それでもマッチしない現状だとか、
20年ほど前と・・・

	総費用額	利用者負担額	介護給付費	件数
茨木	0	0	0	0
泉佐野市	0	0	0	0
尼崎	244,834	0	244,834	8
西宮	149,286	0	149,286	5
宝塚	424,369	0	424,369	11
川西	0	0	0	0
猪名川	47,468	0	47,468	2
伊丹	1,866,932	0	1,866,932	50
	2,732,889	0	2,732,889	76